

Challenge
2016

チャレンジ2016

(株)アグリ

飛躍する企業

「食・環境・健康で人々の生活をより豊かに」を企業理念に掲げる総合商社(株)アグリは、平成27年に創業25周年を迎えた。

25年前に台湾でのごぼう栽培からスタートし、現在では貿易事業を始め、農産事業、電力事業、通信販売事業、EC事業、医療機器販売事業へと幅広い事業形態をもつグローバル企業へと成長を遂げた。そして26年目を迎える平成28年、(株)アグリは更なる飛躍の年を迎えようとしている。

平成28年から改正法が施行される電力の自由化に伴う電力事業への参入、法改正による水銀灯蛍光灯などの生産中止に伴うLED事業の本格化、TPPによる



NZ北京陸上選手団へGOLD加工品の寄与

関税撤廃に伴う貿易事業の拡大、中国人民元のSDR採用に伴う越境EC事業の拡大、耕作放棄地への課税拡大に伴う直営農場の拡大。時代とともに法は改正される。(株)アグリはこれらの法改正を数年前から見越し、事業拡大に向け着々と準備を進めてきた。

目まぐるしく経済情勢が移り変わる現



地域活性化事業に伴う地域の憩いのカフェ創設に伴うNZ大使訪問



管理農園での現場指導風景

在、法改正や時代の流れに翻弄^{ほんろう}される企業は後を絶たない。そんな中、(株)アグリは常に時代の先を読み、その時代の最前線を駆け抜けている。

農業（アグリカルチャー）を社名に持つ(株)アグリは、その企業姿勢をこう語る。

「農業とは、5年先10年先を見据え、土地を耕し、種をまき、天候や時期を見極めながら実を育て、収穫を迎え次年に備える。事業運営も同様で、長期的スパンで時代を見据え、ビジョンを掲げ、基礎を築き、事業を育て、飛躍させる。5年先10年先を見据えながらも、今と向き合い、時代を駆ける。我々はそうやって、農業を脳業へと進化させ、事業拡大を成功させてきた。良い環境で育てた作物は、美しい実をつけ、食を通じ人々を健康へ

と導く。当社は食・環境・健康の3つの事業を通し、人々の生活をより豊かに幸せにするために存在している」

理想を地で行くように、(株)アグリは各事業を育て、成長させ、我々の様々な生活に貢献している。自然エネルギー推進による環境保全、直営農場拡大による耕作放棄地の解消、農業流通改革による農家の独立支援、医療機器展開による福祉サポートの充実、地方ブランド創設による地域活性化。

企業の成長とともに人々の生活がより豊かに潤い充実してゆく。これが企業の本来の使命、役割ではないだろうか。そういう企業を我々は応援していき、(株)アグリのますますの発展を期待したい。

【会社概要】

所在地：〒849-0917

佐賀市高木瀬町長瀬 1225-4

TEL 0952-33-8307

<http://www.agri-co.jp/>業 種：農産事業、電力事業、通信販売事業
E C 事業、医療機器販売事業

設 立：平成 8 年 3 月

資本金：2,000 万円



耕作放棄地の視察